桜谷社会福祉協議会の状況

令和　6年　3月現在

設立年月	昭和 39年 4月 1日

会　長	西　野　至　通	副会長	向　島　　多 喜 子
事務局 所在地	地区センター内 ・ 公民館内 ・ その他（会長、事務局長宅等）　○をお願いします		

事務局 ＴＥＬ		事務局 ＦＡＸ		事務担当	向島　多喜子
人　口	5,645 人	世帯数	2,547 世帯	高齢化率	28.2 %

主な活動等

1.「ふれあいケアネット融合型事業」 の推進
　福祉推進員が、町内毎にチームを組んで、一人暮らし高齢者を対象に、安否確認のほか、話し相手、買い物代行、ゴミ出しなど、日常生活の一部を支援。
　一人暮らし高齢者の「ひきこもり防止の食事会」開催、アトラクション併催。

2. 福祉推進員の育成、定例会議、施設見学、講演会開催　など
　毎月1回の 「推進員定例会議」 では、活動事例の報告・意見交換など。
　活動報告書は、別途提出。
　福祉施設の見学、健康や高齢者に関する講演会などを企画し開催。

3. 福祉活動の広報
　広報誌の発行 ・・・ 年2回発行 ・・・35号・36号
　　全戸配布 ・・・ 2500 世帯
　その他 ・・・ 特殊詐欺注意喚起、熱中症予防の水分補給、火災予防（火の用心）
　　冬のヒートショック注意などの　チラシ作成と　随時配布。

4. 事故防止の啓蒙活動
　令和2年度から ”命のバトン” の事業に取組み、一人暮らし高齢者以外で、校区内の希望者にも配布している。
　支援対象者が急病等で救急搬送が必要な場合に備えて、命のバトンに ”緊急連絡カード” 入れている。「緊急連絡ｶｰﾄﾞ」 は、記載事項を随時更新する。

5. 校区内他団体との事業支援、行事の共催。
　いきいきクラブ（給食ボランテイア）の活動支援。（調理給食と民生委員が配食）
　保健推進委員会の健康フェステイバル支援　など。
　いきいきサロンの活動を支援。

6. 活動事例 （写真）

▲ スマホ教室

▲ クリスマス
コンサート

◀ 電話用特殊詐欺防止ブザー
レトルトパック赤飯の配布

会長のメッセージ

平成 21年度に「福祉推進員制度」を導入し、各町内会長の推薦により、毎年約　20名のメンバーで活動を続け、14年目に入り、活動が順調に軌道に乗りましたが、推進員は各町内会の事情により、任期が1年～2年での交代が多くなり、後継者の確保が困難になりつつあります。皆さんの活動を参考にさせて頂ければ幸いです。